

やくばしょくいん しばたまち しょう ちゅうがくせい みな
役場職員から柴田町の小・中学生の皆さんへ



せいさくかちょう ふじわら まさし
まちづくり政策課長 藤原 政志

あなたは、どんな毎日まいにちを過ごしていますか。笑顔えがで暮おらせていますか。

去年きょねんと同じようにこんなに自然しぜんや動物どうぶつが生き生きと輝かがやいているのに、新型しんがたコロナウイルスによって人々の生活せいかつは変わりました。学校がっこうの休業きゅうぎょうやイベントいべんとの中止ちゅうしが続つづいています。約束事やくそくごとの多い不自由おおふじゆうな暮らしくらしは、もしかすると皆さんみなや私わたしにとって、意味いみのあることかもしれません。大切たいせつなことに気づきづかせてくれている時間じかんなのかもしれません。

「ピンチがチャンス」

好きな言葉ことばのひとつです。ピンチピンチの時ときこそ、変かえていくチャンスチャンス。変かえられるチャンスチャンス。今までの暮らしかた方かたを変かえるのは悪いことではないと思おもいます。皆さんは良く変かえていく、工夫くふうしていく力ちからを持もっています。私も、今まででできなかった家中うちゅうじゅうの片づけ、庭にわの手入れ、買かって忘れ去わすられていた本の読書ほんどくしょ、やってみたかったことへのチャレンジチャレンジ。少し「心こころが豊ゆたか」になった気がしました。考かんがえてみましょう。できそうなことをやってみましょう。ちょっと勇気ゆうきを出だして、何なにかにチャレンジチャレンジしてみましょう。今だからこそ自分じぶんにとっての宝物たからものを、形かたちがあるものないものを見つめることができるかもしれません。

最近さいきん、悲かなしくなるニュースを見ます。感染かんせんした人や、その家族かぞくを差別さべつしたり他の県けんのナンバーの車くるまを見つけて、罵声ののしりを浴あびせたり、嫌いやがらせをしたり。数え切れないほどの詐欺さぎやデマ。。ほんとに悲かなしくなります。

世界中の人たちみんなでこの困難こんなんを乗り越えるために絶対ぜったいに忘れてはいけないこと、それは「優やさしさと思いやり」。一人一人のすべての言葉ことばと行動こうどうに優やさしさと思いやりがあれば、私わたしたちは負まけないはずです。

しばらくして学校がっこうが始はじまっても、まだまだ普通ふつうの生活せいかつには戻もどれないかもしれません。コロナの勢いきおいが増ましてまた、いろいろなことができなくなったり、何かを失うしなってしまうかもしれませんが「優やさしさと思いやり」までコロナコロナに奪うばわれたくはありません。

私わたしは役場やくばのみんなと、皆さんみなが友達ともだちと遊あそんだり、勉強べんきょうしたりできるようにこれからも頑がん張ばります。応おう援えんします。

皆さんもコロナコロナなんかを負まけないで工夫くふうしながら楽たのしく、「優やさしさと思いやり」で乗り越えてください。そして、しばらく頑がん張ばれば、友達ともだちや先生せんせいと今より何倍なんばいも楽しい時間じかんが待まっているはずです。

じかい みと ひろゆき こ かてい ちちやう
次回は、水戸 浩幸 子ども家庭課長です。